

# 第23号 安全だより

公益社団法人 羽咋市シルバー人材センター  
安全・適正就業委員会  
〒925-0054 石川県羽咋市千里浜町カ1番地20  
TEL (0767) 22-2700 FAX (0767) 22-7306



羽咋市シルバー人材センターの公式 LINE ができました。  
みなさんに最新の安全情報をお届けします。

チエブクローのアイコンが目印

★友だち追加をお願いします→



主催:安全・適正就業委員会 安全パトロール

## 安全パトロールにご協力いただき ありがとうございました



6月から10月にかけて、安全・適正就業委員が12件の就業現場を巡回し、「安全保護具の着用」「就業途上の交通安全」等と呼びかけました。引き続き事故ゼロを目指して、安全就業の徹底にご協力をお願いします。

主催:羽咋郡交通安全協会 高齢者ドライビングスクール



## あなたの運転は大丈夫？ 講師が運転内容を丁寧にアドバイス



11月22日（火）千里浜なぎさドライビングスクールで、高齢者ドライビングスクールが開講されました。

当センターからは7名の会員が参加し、日頃の自動車の運転内容を改めてチェック。みなさんが事故にあわず、毎日を元気に過ごすためにも積極的な受講をお勧めします。



## 事故報告

令和4年9月15日の報告以降、1件の接触事故が発生しました。（詳細は裏面）  
今年度の事故累計件数は9件です。（※昨年同月累計件数は6件）

冬場は路面の凍結等による転倒事故が多くなります。就業中はもちろん、就業途上も注意し、「安全は全てに優先する」「自分の身は自分で守る」意識を心掛け、無事故就業を目指しましょう。



現場では必ずヘルメットを着用しています

今年は蜂の活動が活発な年でした



## 当センターで発生した事故状況報告

No.	事故発生日	事故区分	事故のあらまし
9	12月10日(土) 男性・64歳	賠償保険 (就業中)	マイクロバスで生徒を送迎後、学校へ戻るために市道を直進で走行中、道路にはみ出していた松の枝に左サイドミラーが接触、破損した。車内には運転手以外乗車しておらず、怪我人はいなかった。

### 全国のシルバー人材センター(県外)で発生した重篤事故

(公社)全国シルバー人材センター事業協会が毎月発行している「安全就業ニュース」より、全国(県外)で発生した重篤事故の一部を抜粋して報告します。

10月までの重篤事故累計件数は18件で、令和3年度の14件より5件の増加となっています。安全帽の装着や、墜落制止用器具(安全带)の装着により守れる命があります。

#### ・事故の概要(就業中)

4尺三脚の下から2段目か3段目に上り、チェーンソーを使い首の高さで貝塚伊吹の枝落とし作業をしていたところ、キックバックを起こし刃が首の左側に刺さった。搬送時には意識があったが、救急車の中で心肺停止状態となり、死亡した。

#### ・事故の原因

チェーンソーの使用は地上のみとし、水平な箇所以外での作業を禁止する安全・適正就業基準が守られていなかった。貝塚伊吹の枝落としにチェーンソーを使用すべきではなかった。

#### ・全シ協から

チェーンソーの使用は大きな事故につながるおそれがある就業と認識しており、以下の事項を遵守してください。

- ①現場を確認の上、樹高、樹太など周辺的环境等を確認して受注及び事務局による現場確認
- ②就業する会員全員が特別教育を受講
- ③複数人での作業
- ④保護帽・下肢の切創防止用保護衣、防振手袋の着用
- ⑤半径2m以内には、誰も入らない、また、何もないように整理・整頓
- ⑥脚立や足場板を使用しての樹上での作業禁止

以上の安全が確保できない場合には、請け負うことはお控えください。

#### 【重篤事故(一部抜粋)】

	性別等	仕事内容	事故の状況	安全帽	安全带
1	男 71 歳	就業中 (死亡)	高さ約3mのムクゲ等を単独で剪定していて、脚立から落下し頭を強く打った。目撃者がいなかった為、原因は正確には判断できないが、防御姿勢をとる間もなく落下したものと推定される。	×	×
2	男 70 歳	就業中 (死亡)	空き家のマキの幹枝の伐採をするため、1名が脚立に登りチェーンソーにて伐採中、幹枝が作業者に接触し脚立から転落した。眼底骨折、肋骨骨折など。	○	×
3	男 64 歳	就業中 (死亡)	舗装道路に面した高さ2、3mの生垣において剪定作業をするため脚立で作業中、落下してしまい死亡。	×	×

**特別教育を受講していない会員はチェーンソーを使用しないでください**